

名 称

ヒメシロチョウ

学 名

Leptidea amurensis

科 名

シロチョウ科

宮崎県カテゴリー

絶滅危惧IA類 (CR-r)



転用禁止

重要度

B

環境省カテゴリー

絶滅危惧IB類 (EN)

分 布

県内：県北（高千穂町）

県外：北海道、本州、四国、九州（熊本県、大分県）、朝鮮半島、中国、アムール、アルタイ

生育環境

食草の生える火山性草原に生息する。

選定の理由

- 日本南限線であり、極めて局限された産地のうえ、個体数も少ないため。
- ニホンジカとイノシシの食害による生息地の荒廃が進んでいるため。
- 希少性による捕獲の影響があるため。

保護対策指針

- 個体の保護の方法
モニタリングによる個体調査。
発生期による定期的な巡回。
- 生育地の保護の方法
産卵植物・食草であるツルフジバカマの保護及び増殖。
吸蜜植物の保護及び増殖。
- その他
保護の必要性の啓発。